

2025 年 3 月 21 日

各 位

マークテック株式会社
代表取締役社長 西本 圭吾

バッテリーサステナブルリサイクルに関する包括的業務提携のお知らせ

マークテック株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：西本 圭吾、以下「当社」）は、「品質保証を通して社会に安全と安心を提供する」という経営理念のもと、「成長に合った持続的消費を続けるため、①Reduce（削減）②Reuse（再利用）③Recycle（再生）するサーキュラーエコノミー（循環型経済）」を重視した事業展開を行っております。

その一環として当社は、リチウムイオンバッテリーをはじめとしたバッテリーのリサイクルビジネスに関して、リーテックリニューアブルエナジーソリューションズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：笠井 智廣、以下「リーテック RES」）、株式会社ハイテクノライズ（本社：東京都大田区、代表取締役：西本 圭吾、以下「ハイテクライズ」）、及び株式会社ナノシーズ（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：島田 泰拓、以下「ナノシーズ」）の 4 社間で、包括的業務提携契約を締結したことをお知らせいたします。

1. 背景と経緯

BEV に代表されるモビリティ業界での電動化の加速や新たな EV 製品の市場拡大により、リチウムイオンバッテリーの需要が急速に高まっています。その一方で、原材料となるレアメタルにおいては、調達課題や採掘・精錬における CO2 排出などが課題とされていることを背景に、使用済みバッテリーからの高性能となる「リサイクル材」の生成とその重要性も同時に高まっております。

こうした状況の中、国際動向においては米国 IRA に代表される各種規制への対応及び欧州電池規則でのバッテリーのリサイクル回収義務や再生材料の使用比率の厳格化など、持続可能な資源循環の枠組みが強化されています。当社は、これに先行対応すべく、CO2 排出を抑えたクリーンなプラント技術による高純度ブラックマスの生成及び粉体分析を通じて電池技術の変革を見据えたリサイクル体制の構築に取り組んでまいります。

リーテック RES は、リバースサプライチェーンマネジメント※のリーディングカンパニーとしてリチウムイオンバッテリーを含む総合バッテリーリサイクルソリューションをグローバルに展開しており、高純度ブラックマスの抽出・生成と共に溶媒抽出分野での提携における革新的技術を活用したコバルト、ニッケル、リチウムなどのレアメタルリサイクルのサポートを提供しています。

高品質かつ安定したバッテリーリサイクルの実現にあたり、各工程で抽出されるバッテリー原材料に対して、その成分・組成分析や検査を通じた品質確保が必要と考えております。

リーテック RES のリバースサプライチェーンマネジメント※における品質保証や分析・評価の分野に対して、当社が有する品質保証に関する技術・知見や企業ネットワーク、ハイテクライズの粉体測定装置及び受託測定、ナノシーズの粉体技術に関する知見を提供することで、バッテリーのリサイクルビジネスのさらなる発展が期待できると判断し、本契約の締結に至りました。

※リバースサプライチェーンマネジメント

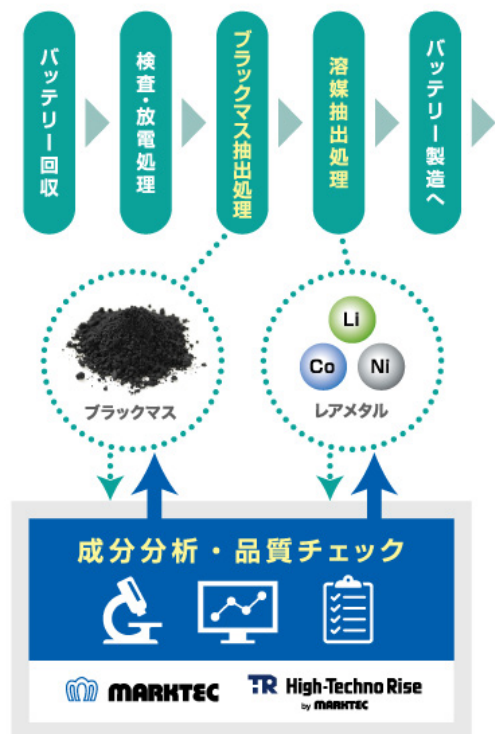
お客様からリーテック RES にご要請をいただくあらゆるプロダクト群を分析したうえで機器・コンポーネント・パーツ・原材料の4段階に分け、再資源化及びリユースなどのなかから最も付加価値の高い循環サプライチェーンを構築し、クリーンで廃棄ゼロの社会とカーボンニュートラルの実現を目指すサービス。

2. 当社が提供するサービスについて

当社及びハイテクライズは、ブラックマス抽出処理や溶媒抽出処理で抽出されたブラックマスやレアメタル（リチウム、コバルト、ニッケル等）に対して、成分分析及びバッテリーリサイクル材料として求められる性能評価や品質チェックの先進サービスをご提供いたします。

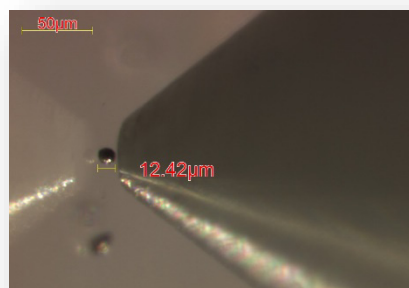
自動車業界をはじめとした電池材料分析において、本分析技術は強いニーズがあり、これまでに蓄積した豊富な実績をもとに、高精度な分析データを提供し、リサイクルプロセスの最適化を支援いたします。

<バッテリーのリサイクルプロセス図>

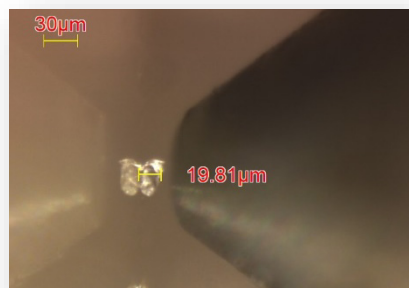


<材料分析例>

※-高純度ブラックマス



※-リサイクル炭酸リチウム



3. 問い合わせ先

マークテック株式会社 管理本部 TEL. 03-3762-4451

以 上